

県連ニュース

2023年7月 NO.552号



『槍ヶ岳近景』

滋賀県勤労者山岳連盟

2023年7月号 目次

・リレーエッセイ 山の会オフトレイル Y.H

<案内>

交流山行

<報告>

第51回清掃登山報告

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 5/27 多賀町・高室山 | (滋賀山友会) |
| 5/27 大津市 北比良・神璽の滝 | (ちごゆり山歩会) |
| 5/27 大津市 北比良・正面谷 隠れ滝 | (ちごゆり山歩会) |
| 5/28 東近江市 鈴鹿・雨乞岳 | (県連) |
| 6/3 栗東市 近江湖南アルプス・天狗岩 | (滋賀山友会) |
| 6/3 甲賀市 信楽・飯道山 | (協力・綾野山歩会) |
| 6/4 湖南市・十二坊 | (湖南岳友会) |
| 6/4 野洲市・三上山 | (協力・テクテククラブクラブ) |
| 6/4 竜王町・雪野山 | (山の会 オフトレイル) |
| 6/4 高島市・寒風山 | (シャクナゲ遡行クラブ) |
| 6/4 米原市・伊吹山 | (滋賀山友会) |
| 6/4 大津市 南比良・小女郎ヶ池～打見山 | (比良雪稜会) |
| 6/4 大津市 南比良・権現山～蓬萊山 | (比良雪稜会) |

<交流山行報告>

- | | |
|----------------------|--------------|
| 5/21 「三十三間山」 | (湖南岳友会) |
| 6/10 ダイヤモンドトレイル「岩湧山」 | (山の会 オフトレイル) |

<初級登山教室報告>

- | |
|------------------------|
| 5/14 バリエーションルート「読図実技1」 |
| 5/21 バリエーションルート「読図実技2」 |

- ・第4回理事会議事録・第5回理事会議事録
- ・ぐうたら会長のつぶやき
- ・7月～9月 行事予定表

表紙の写真：槍ヶ岳近景

撮影者：山の会オフトレイル Y.H

「足、動かしてやあ」

6年前の2月の話です。時間は15時、私を含めた山スキーネットのメンバー5名は、降り方が徐々に激しくなる重いボタン雪の中、疲労、不安、そして焦りがミックスしたような感情と格闘していた。

場所は新潟県内の某スキー場。パウダースノーを求めてリフト終点からシール登行を開始、標高約1,200mの山頂到着後、意気揚々と少し重いパウダーを滑り始めた。いわゆるBCスキー。私は誘われて始めたところだった。それまでは整備されたグレンデでターンよりもスピードを追及し自己満足していたスキー青年だったが、登山を教わったこともあり、山とスキーがセットになったBCにハマりつつあった。そんな初心者の私は、他4名の諸先輩方の後方を付いて行った。やがて爽快な斜面とパウダーは無くなり、デブリやクレバスもたくさんあるザクザク雪の斜面となり、これ以上進むと川に降りてしまうところまで来て、今来た斜面を登り返さなければならなくなった。

滑降ルート間違いだった。こっちのはずだ。間違いないだろうと滑る。歩行と違って距離が伸びる。一列になって滑っているわけでもない。そこが分かっていたいなかった。5人もいながら・・・うまく降りていれば30分程度でスキー場入口まで到達できることもあり、メンバーの1人が持っていたGPS端末を除けばグレンデ+αの装備だ。そこへ重く激しい降雪。デブリやクレバスだらけのザクザク雪の斜面をゼイゼイと息を切らしながら登り返さなければならない。ザクザク雪に当てるスキー板のエッジ角度を誤れば、ズルっと谷へ一直線だ。谷へ落ちれば言うまでもなく**The End**となるだろう。これではいけない。こんなところで人生終了しては元も子もない。そんなこと分かっているけど疲労で足は思うように動かない。また5人のうち1人でも谷へ落ちれば残りの4人はもっと厳しい判断も迫られることになる。なんでこんなことになったのだろう。息が切れ、足が止まる。思考も停止気味だ。

「Hさん、足動かしてやあ」。そんな時、最も信頼を寄せる最年長のベテランMさんのつぶやき声が後ろから何度も響いた。多くの修羅場経験から来る言葉だと感じた。今必要なことは肅々とひたすら無心かつ正確に足を動かすことだけということに気づいた。苦闘約1時間30分、なんとか林道に出られた。助かったと思った。この時すでに16時半、薄暗くなってきていた。帽子は激しいボタン雪により、手袋、ウェアの中は汗でそれぞれドボドボになっていた。さらに歩行し17時過ぎには駐車場に帰着することができた。グレンデ組のメンバーによると遭難救助発動一歩手前の状況だったらしい。

あれから6年余り、あのようなことは繰り返してはいけないと反省し、途中BCスキーは止めようかとも思ったが、パウダーの誘惑には勝てず続けている。そして普段でもピンチの時など自然と思い出す言葉、「足動かしてやあ」。とにかく足を前に出すこと。

あの時の経験は今の自分にかげがえのない貴重なものとなっている。

2023 年度 7月号

交 流 山 行

- ◎「交流山行」とは・・・私たちの滋賀県勤労者山岳連盟内の各会の枠を超えて、他の会の会員と楽しく交流を深めながら山行に参加できるシステムです。
- ◎「参加申込み方法」・・・下記の行ってみたい山行の申込先の QR コードを使い、メールで申し込むだけです。申込みは、下記の登山計画書の所定記入事項をお願いします。問い合わせも同メールにて。

A) 山行日程	7月15日(土)～16日(日)	企画会名	山の会 オフトレイル
山域・山岳名	越前甲 ～ 加賀大日山 (1368m)		
集合場所・時間	○JR 堅田 8時00分 ○(北陸道) 杉津 PA 10時00分		
山行時間	・1日目:約4時間 ・2日目:約8時間 (下山予定 14時)		
その他	新保峠から越前甲を経て、加賀大日山に登ります 大日小屋又はカタクリ小屋に 宿泊 。食料とシュラブを持参願います ※雨天中止 (前日 19時までに、参加者に連絡します)		
参加受付	山の会 オフトレイル 谷内	メール	tomo-hira3rose@rouge.plala.or.jp
受付締切	7月10日(月)		



B) 山行日程	8月19日(土) ※雨天中止	企画会名	ちごゆり山歩会
山域・山岳名	(高島トレイル) 二の谷山 (608m)		
集合場所・時間	水坂峠登山口 9時40分		
その他	水坂峠 ～ 二の谷山 ... 往復する登山 ♪♪ “ナツエビネ” (ラン科エビネ属の多年草) を見に行きます ♪♪		
山行時間	約4時間		
参加受付	ちごゆり山歩会 柴田英男	メール	snkf63425@maia.eonet.ne.jp
受付締切	8月10日(木)	携帯	090-5660-2043 (柴田久代)



※**申込時の注意** (下記、所定記入事項) — 申込は必ず**メール**で。また問い合わせも同メールで願います。

① 所属会名 ② 氏名 ③ 住所 ④ 生年月日 ⑤ 携帯番号 ⑥ 血液型

※申込者の情報は、登山計画書の作成に必要となりますので、間違いのないよう願います。

第 51 回清掃登山 報告

滋賀県勤労者山岳連盟

理事長 宮内眞子

県連主催の2大行事の一つである「第51回清掃登山」も無事終了しました。昨年に引き続き、5月27日28日と6月3日、4日の4日間 2週に分散して、9山域・13コースで実施しました。会員交流・山行の機会を増やす目的も兼ねての4日間でしたが、好天に恵まれ、新緑の季節の中、皆さんと協力して、自然保護活動の一助が出来たと喜んでます。

三上山コースで、躓きケガをされた方以外は、大きい事故もなく無事終了できました。

毎年ご協力いただいている自治体、団体、協賛企業には、厚く御礼申し上げます。

参加者は、4日間で208名(前年168名)、登山道から回収されたゴミ量は、合計182.45kgでした。(前年171.95kg) 登山道のゴミは、どのコースも年々少なくなっています。ただ、伊吹山のように、昔のゴミが露出しているところ、不法投棄されているものに関しては、報告書に写真を添えて、自治体へ回収作業の要望として報告していきます。

滋賀労山は、第51回清掃登山とちらしにも記載していますが、参加者にお配りする「しおり」には、全国連盟一斉清掃登山・クリーンハイク・アピールには、第50回となっています、なぜ？間違っていない？と思われる方も多と思います。

その理由が分かる記事が、直近「労山ジャーナル5月号」に「清掃登山のはじまりは・・・の見出しで滋賀県連からスタートしたと紹介されていました。(以下転記します。)

「最初の取り組みは、1971年3月に、東京都連盟・三多摩協議会が奥多摩の大岳山で実施したものでした。当時は今と違って、登山者が持ち込んだ大量の空き缶や弁当ガラが放置されていました。

また、滋賀県連では、会の例会山行で「汚いなあ、いっぺん掃除しようや」という登山中の会話の中から清掃登山が始まり、1973年には県連が年間行事として清掃登山に取り組むようになりました。

こうしたなかで、労山全国連盟の体制づくりの一環として、1974年に自然保護委員会が設置され、同年10月に呼びかけられた「自然保護強化月間」に清掃登山が行われます。翌年からは毎年6月に実施され、今日まで続いています。」

と書かれています。納得していただけたのではないのでしょうか。

私たちの先輩が始めた「清掃登山」地道な活動ですが、自然保護に目を向けるチャンスでもあります。多くの人に清掃登山に参加してもらい、今全国に広まっている自然破壊の開発計画にも、目を向けて、私たちが緑の番人になって、「豊かな自然を次世代に」を目標に、私たちができることは、何かを考え、できることから行動していきたいと思えます。積み重ねが大きくなうねりに変わります。

2023年第51回清掃登山 報告

滋賀県勤労者山岳連盟

参加人数

	会 場	山域	コース	会員	会員外	小・幼児	合計
5/27	多賀町	鈴鹿	高室山	3	2	0	5
5/27	大津市	北比良	神璽の滝	6	4	0	10
5/27	大津市	北比良	隠れ滝	7	1	0	8
5/28	東近江市	鈴鹿	雨乞岳	9	0	0	9
6/3	栗東市	近江湖南	天狗岩	15	5	0	20
6/3	甲賀市	信楽	飯道山	1	5	0	6
6/4	湖南市	湖南	十二坊	12	8	0	20
6/4	野洲市	三上山	三上山	1	15	5	21
6/4	竜王町	竜王	雪野山	9	2	0	11
6/4	高島市	マキノ	寒風山	5	0	0	5
6/4	米原市	伊吹	伊吹山	18	20	2	40
6/4	大津市	比良	子女郎ヶ池 ～打見山	13	10	0	23
6/5	大津市	比良	権現山 ～蓬莱山	10	19	1	30
合 計				109	91	8	208

ゴミ[Kg]

	会 場	山域	コース	可燃	不燃	缶	びん	ペット	その他	合計
5/27	多賀町	鈴鹿	高室山	1.5	1.2	1	2	0.2	0	5.4
5/27	大津市	北比良	神璽の滝	5.1	11.9	1.2	1.1	0.3	0	19.6
5/27	大津市	北比良	正面谷隠れ滝	3	0.7	1.8	2.3	0	0	7.8
5/28	東近江市	鈴鹿	雨乞岳	3.4	0	1	3	0.4	0.65	8.45
6/3	栗東市	近江湖南	天狗岩	1.4	0	0.3	0	0.3	10.3	12.3
6/3	甲賀市	信楽	飯道山	1.4	0.2	0.1	0	0	0	1.7
6/4	湖南市	湖南	十二坊	2	4.8	0.8	1.1	0	0	8.7
6/4	野洲市	三上山	三上山	1.5	0.5		0.9	0.1	0	2.5
6/4	竜王町	竜王	雪野山	1.1	0.1	0	0	0	0	1.2
6/4	高島市	マキノ	寒風山	0.4	1.7	0	0	0	0	2.1
6/4	米原市	伊吹	伊吹山	5	14.4	23	54.5	2	0	98.9
6/4	大津市	比良	子女郎ヶ池 ～打見山	0.9	0	0.2	0.9	0.1	0	2.1
6/4	大津市	比良	権現山 ～蓬莱山	3.5	5	0	3	0.2	0	11.7
合 計				30.2	40.5	29.4	68.8	3.6	10.95	182.45

実施日	山域・コース		報告者
5月27日	鈴鹿・高室山	<ul style="list-style-type: none"> 登山道で、ごみを拾うことはほとんどなかったです。 登山道整備も行き届き、地元の人に親しまれている山なのでしょう。 林道分岐から林道工事の現場辺りに、作業ゴミ、作業者のゴミが目立ちました。 	県連・宮内
	北比良・神璽の滝	<ul style="list-style-type: none"> 登山道にゴミは無し、ゴミは、古いゴミばかり 旧リフト駅から20～30分の登山道横の広域に古いゴミがあり回収 旧リフト駅から下がった所にブラウン管放置されていた 	ちごゆり山歩会 濱本
	北比良・隠れ滝	<ul style="list-style-type: none"> ゴミは、少なく、古いゴミばかりであたらしいゴミはない。 正面谷駐車場 いつもと違ってゴミはなく美しい。 	ちごゆり山歩会 柴田
5月28日	鈴鹿・雨乞岳	<ul style="list-style-type: none"> 登山道ではほとんどゴミはなく目立つのは印のテープでした。山頂付近はいろいろな種類のゴミが多くありました。 道標や登山道整備についてはわかりやすくしっかりしていました。 登山道以外には出来るだけ立ち入らず自然を壊さぬよう注意した。 	山友会・長谷川
6月3日	近江湖南アルプス	<ul style="list-style-type: none"> 登山道のゴミは少なかったが産業廃棄物(朽ちた一輪車)が登山道脇に放置されていた。 	山友会・豊田
	信楽・飯道山	<ul style="list-style-type: none"> NHKの日本百低山の放映を契機として、コースが再整備された。(コース標識・鎖・木段の設置、折れた頂上標識の再設置、ベンチの設置、休憩所の修繕) 水流で溝ができ、車の通行禁止となってしまった林道が、今回の大雨により一段と悪化し落石等が林道上をふさいでいる。 	綾野山歩会 森口
6月4日	湖南・十二坊	<ul style="list-style-type: none"> 登山道はよく整備され、登山道、林道ともほとんどゴミは見当たりませんでした。 ただ駐車場に、おそらく登山に訪れた人のものではないと思われませんが、ビールの空き缶やレジ袋に入ったゴミなどが散乱していたことが気になりました。 	岳友会・菅
	野洲・三上山	<ul style="list-style-type: none"> 三上山のふもとを歩くコースから大量のごみが山の中で発見しました。 持ち帰れないので現場写真を撮りました。 	テクテク・星
	竜王・雪野山	<ul style="list-style-type: none"> ルートでは、ほとんどゴミはない状態。登山者も少ない様子。道沿いの草が道幅を狭くしている。また道標も朽ちて地面に置いている箇所も目立つ。 回収したゴミの多くは、土のう袋が破れて時間の経ったものがほとんど。 町民利用者の為にもルートのメンテナンスとその告知を今後期待したい。 一方、頂上付近では昨年までなかった休憩用ベンチがいくつも設置されていた。 今回は竜王町のご案内で、一般の方から当会へメールによる参加申込みがあったSNSやネットでの地道な発信とその重要性を感じた。 	オフトレイル 山元
	マキノ・寒風山	<ul style="list-style-type: none"> 旧ゲレンデ跡に瀬戸物が露出して拾った。まだ埋まっている。 赤坂山頂上は草が伸びて、ゴミを見つけにくかった。 コース全体としてはゴミは少なかった。 	シャクナゲ 太田
	伊吹・伊吹山	<ul style="list-style-type: none"> 登山道に新しいごみはほとんどなく、道の横の笹藪などにやはり古いごみが見つかることが多かった。五合目の小屋前ベンチの辺りに古い空き缶・瓶など表面に現れたものを回収した。かなり以前に小屋が営業していた時、意図的に斜面に埋めたものと思われる。当時はそういうことが当然のように行われていたようだが、今では明らかに営業ごみというべきだ。市や地域での適切な対応が必要と思われる 	山友会・金原
	比良・子女郎ヶ池～打見山	<ul style="list-style-type: none"> 登山道にゴミはあまり落ちていなかった。ゴミを探して下を向いて歩いていると、昨日降った雨の影響か、いたるところにヒルを見かけた。比良山にこれほどヒルがいるとは思ってもよらなかった。 挨拶の場面で、清掃登山を年に1度のイベントで終わらせず、清掃活動をキッカケに山をきれいにしようという意識を持ち続けてほしいと参加者に伝えた。 	雪稜会・田中
権現山～蓬萊山	<ul style="list-style-type: none"> 登山道にはほとんど目立ったゴミは無かったが、休憩場所に使われる所では土の中から古い瓶やペットボトルが出てきていた。 登山道からなるべく外れ無い様にし、負荷をかけない様にした。 	雪稜会・川嶋	

清掃登山

多賀町・高室山(周回)

(県連担当)

実施日 2023年5月27日(土) 快晴

集合 草津駅西口7時 多賀町役場8:00 ゴミ袋受け取り 高室山登山口へ
コース

佐目自然公園・高室山登山口 8:35 ⇒ p420 9:00 ⇒ p543 9:40 ⇒ 林道出合 10:00
⇒10:40 高室山 11:20 ⇒ 林道出合 ⇒南後谷降下地点 12:50 ⇒ 登山口 14:00
ゴミ計量 可燃 1.5kg 不燃 1.2kg カン 1.0kg びん 2.0kg ペットボトル 0.2kg
合計 5.4kg

参加者 5名 (一般2名含む)

報告

快晴に恵まれ、涼しいくらいで、静かな山を楽しみながら、清掃登山が出来ました。

高室山山頂では、360度の展望を楽しむことが出来ました。

登山道で、ごみ拾うことはほとんどなかったです。

登山道整備も行き届いき、地元の人に親しまれている山なのでしょう。

林道分岐から林道工事の現場辺りに、作業ゴミ、作業者のゴミが目立ちました。

登山者のマナーは、確実に良くなっています。清掃登山は、ゴミを拾うことが目的ではなく、登山者は、緑の番人として、自然に目を向ける大切さを知ってもらう役目があると思います。(M)



清掃登山報告

ちごゆり山歩会

イン谷口9時30分集合。受付後、メッセージ代読、注意事項、コース説明の後、準備体操をすませ二手に分かれ出発。

神璽滝清掃登山

2023.5.27

参加者：会員6名 一般4名 計10名



9:45神璽滝コースのメンバーに分かれて集まり 点呼。一般参加4名のお名前を確認してスタートする。

駐車場を過ぎると登山道に入り歩く。

途中、前日までの雨で道に水が流れているところがあり、濡れないか滑らないかドキドキしながら進む。

1回の休憩を挟み、目的地へ。

滝に降りる坂が急で濡れているので、滑り落ちないように注意して一人ずつ降りる。

全員無事降りて(10:58)見上げる滝は水量もあって圧倒された。霧のような飛んできていて癒された。

しばらく休憩したり写真撮影したり思い思いに楽しみ(15分)帰路へ。これからが清掃の本番！

でも、登山道にはほぼゴミはなく（あっても飴の袋とかマスクとか）道から少し入った所に隠すように「不法投棄」されたものがほとんど。

埋めてあるものもあり、ナイロンが溶け出して、、、これが今問題になっているマイクロプラスチックやん。なんて思いながら。

集合場所に到着(12:10)。

昼ごはん後にゴミの分別を行うとのことだったので、昼ごはんにする。

一般参加の方々がとても意欲的で清掃途中も分別も積極的に参加してくださっていたのがとても良かった。

健脚だし、このまま会に入会してくださらないかなあと希望を抱いた笑

(記 大野)

隠れ滝コース

2023.5.27

参加者 会員7名 一般1名 計8名

9:50 イン谷口出発。両コースの登山届提出、ゴミは帰りに拾うことにしてまずは隠れ滝をめざす。マスクをはずし、満開のウツギの花でむせるような匂いの中を歩く。

正面谷駐車場を少し上った湧水の出ている所はマムシ注意。今回は見かけなかった。

10:20 大山口 小休止。今年もジャケツイバラの花が咲く。緑あふれる登山道、タツナミソウやシライトソウもちらほら、数少ないゴミを帰りに回収するため目立った所に置きながら歩く。



10:50 隠れ滝 到着。20分ほど休憩。

11:10 見つけておいたゴミを拾いながら

下山、いつもゴミのある正面谷駐車場、今年は驚くほど美しい。イン谷口までの間も以前は家庭ゴミや産業廃棄物的なゴミも多々あったが、毎年の清掃登山の成果か、ほとんどなくなった。



12:20 イン谷口下山。

先に下山の神璽滝コース組は昼食中、食後のコーヒーでちょっとほっこり。その後、ゴミの仕分け・計量、お礼の

挨拶、全国連盟のアピール文読み上げ、14時 解散。ありがとうございました。

	可燃	不燃	カン	ビン	ペット	その他	合計
神璽滝	5.1 kg	11.9 kg	1.2 kg	1.1 kg	0.3 kg	—	19.6 kg
隠れ滝	3.0 kg	0.7 kg	1.8 kg	2.3 kg	—	—	7.8 kg
合計	8.1 kg	12.6 kg	3.0 kg	3.4 kg	0.3 kg	—	27.4 kg

清掃登山 武平峠～雨乞岳 清掃登山 (周回) 滋賀山友会

実施日 2023年5月28日(日)

参加者 H川 (CL.報告)、K原 (SL)、M内 (県連)、M田、T中h、Y村、Y岡、F井 (記録)、Y田

9名参加

コースタイム

(天気 曇り)

集合 土山支所 8:00 武平峠駐車地 8:40

武平峠 8:52 ・ 沢谷峠 9:43 ・ 沢谷ノ頭 10:07 ・ 三人山 10:47 ・ 東雨乞岳 11:36

雨乞岳 11:48 ・ 東雨乞岳 13:05 ・ 沢谷峠 14:55 ・ 茨谷登山口 15:25 ・ 武平峠 15:44

16:10 武平峠(周辺でのゴミ拾い)

時間 : 6:51 距離 : 7.9 km

	C.可燃	D.不燃	E.カン	F.びん	G.ペット	H.その他	L.合計
雨乞岳	3.4 kg	—	1.0 kg	3.0 kg	0.4 kg	0.65 kg	8.45 kg

感想

翌日の天気は雨との予報が出ている中。雨にも合わず無事、雨乞岳を登頂できたこと誠に嬉しく思います。さて、今回の目的は清掃登山ということで山域を美しくするため9名の精鋭で挑みました。ビニール、ペットボトル、缶、瓶、携帯電話とバッテリー等多彩なごみを収穫できました。時には、清掃登山という目的を忘れ、わが身の安全を気にしながらの山行となりましたが皆様の少しでも綺麗にするぞという熱意にほだされ、私も少なからず目的を達成できたのかなと思っております。

F井

数日前までは晴れ、前日には曇りという予報の中現地に近づくとつれづれ黒い雲が山頂付近に見え、どうなるのかと心配しながらスタートした清掃登山。

登るにつれだんだん良くなる空模様少し安心して順調に山頂へ。途中のゴミはほとんど無し。

お昼を済ませみんなお揃いのTシャツを着て集合写真を撮る。とてもかっこよかった(^O^)

そしてメインのゴミ拾いを行うが、さすが人気の山だけあってあっという間にゴミ袋がいっぱいに。

周りの登山者の方々に色々声をかけていただきました。ゴミもそこそこ集まったが、1番の収穫はみなさんの無事な下山です。登山の目標は山頂であったり景色であったり花々であったり皆さんそれぞれですが一番大事な目標は安全登山です。 奇跡的に蛭は一匹も出会いませんでした。

H川



近江湖南アルプス清掃登山 鶏冠山・天狗岩

(山友会)

【実施日】2023年6月3日(土)晴れ

【参加者】T田(CL)、K原(SL)、T田(SL)、M内、K口、S井、H井、T内、A成、K藤、K西、A隅、N西(記録)、
他会2名、一般5名 合計20名

【コースタイム】

JR草津駅 7:50 集合—8:00 帝産バス乗車—8:45 上桐生バス停

9:00 登山開始—10:30 鶏冠山—11:30 天狗岩(ゴミ拾い・昼休憩) 12:15—耳岩—12:40 白石峰—13:00 竜王
山—13:15 馬頭観音堂駐車場 14:00 金勝寺バス乗車

今日は台風一過の快晴。しかし、前日までの雨の影響で登山道の状況が懸念されたが、予定通り清掃登山を実施した。落ヶ滝方面に歩き始めてすぐに、数名の登山者が引き返してきた。沢の水量が多く渡渉が難しいとのことであった。私たちが引き返し鶏冠山ルートに変更した。落ヶ滝ルートに比べ登山者が少ないせいか、嬉しいことに殆どゴミは落ちていない。青空と新緑が鮮やかで、風が心地よくとても気持ちがいい。花崗岩から成るゴツゴツとした岩を登り沢を歩き、ジャングルのような雰囲気や、奇岩・巨岩の展望が楽しめたりとバリエーションに富んだ近江湖南アルプスはとても楽しい。特にこの山が初めての人は楽しんでおられた。

11:30 天狗岩に到着。前日の天気の影響だろう、登山者が少ない。天狗岩の周りにもゴミは殆どなくきれいだ。20分程度昼休憩とする。天狗岩からの展望も楽しんだ。耳岩を過ぎた辺りだろうか、壊れて錆びた一輪車を発見。見て見ぬふりはできない。ザックの上からロープを括り付け、T田さんが背負って運んでくださった。まるで二人羽織のような格好だ。後ろからK口さんが支えてくれているが、錆びているとは言え重そうだ。T田さん曰く8Kgくらいだろうとのこと。馬頭観音堂駐車場までは背負って運び、そこからバス停までは2人で手で持って運んだ。登山道には殆どゴミはなかったが、一輪車という大物をゲットしたことで、ミッション達成！T田さん大変お疲れ様でした。

一輪車を軽量すると、フレーム部分は8.5Kg、荷台の部分は2.8Kgであった。沢の水量が増していたことでルート変更することになったが、その後は問題なく歩くことができた。バスの時間にも十分に間に合った。登山者の多い近江湖南アルプスだが、ゴミはあまり落ちていませんでした。これからも「ゴミは持ち帰る」というマナーを守って登山をしていただきたいと思います。



飯道山(664m)清掃登山報告

1. 日 時: 2023年6月3日(土)晴

2. 参加者: 滋賀労山(藤野)、池本(幸)、小林、福井、森口、一般1名 計6名

3. 行程:

貴生川駅～三大寺集会所～日吉神社～岩壺不動尊～杖の権現休憩所～飯道山～
9:15 9:25 9:30 9:45 9:55 10:00 10:45 10:55 11:40 11:50 12:10(昼食) 12:45
～飯道神社～杖の権現休憩所～岩壺不動尊～大鳥居～三大寺集会所～貴生川駅
13:20 13:40 14:00 14:40 14:45 15:15 15:30 15:40 15:45

清掃登山前日に大雨警報が発令され、午後の雨脚が一段と激しくなる頃、参加者等から問い合わせが相次いだ。雨と翌日の山道の状況を心配されたためである。天気予報で心配ないと判断していたが、大丈夫とまで言い切れず、「無理しないで」と伝えた。その結果、14名の参加者が激減し、6名となった。6名が貴生川駅に集合し、森口の車で三大寺集会所駐車場に移動して、ここで出発セレモニーを行う。主催者の滋賀労山から挨拶を受け、コース説明と体操をして出発。日吉神社で水分補給し、NHKの日本百低山の吉田類とパートナーの雛形あきこが待ち合わせた登山口で写真を取り、獣害防護柵から山道へ入る。昨年咲いていたササユリは探したが見つからなかった。岩壺不動尊で休憩。谷川の水量が多い。林道脇の水場にサワガニが出ていた。木漏れのもれる林道を歩き、垢離坂入口へやってきた。垢離坂の水量を心配したが、水量があるものの歩くことができるので、ガレ場の急坂を慎重に進み、杖の権現休憩所に到着。改修された休憩所で休もうとしたら、先に着いたメンバーが外で休んでいた。中が水びだしで入れなかったのだ。やむなく、頂上で休むことにし急坂を登る。途中の大岩の展望台で、鈴鹿の山々の景色を楽しみ、頂上へ。昼食タイム。頂上の天気は青空が広がりよかったが、風が強クヤッケを着込んだ。昼食中に、滋賀県勤労者山岳連盟の挨拶を朗読した。その後、尾根道を歩き、飯道神社へ。東の覗きへ行くと、木々が切られ、展望がよくなっていたのでびっくりした。休憩後、杖の権現休憩所を通過して、帰路の林道を歩く。車の通れない林道は、昨日の雨で一段と悪くなっていた。岩壺不動尊で休憩して、ゴミ集約地の大鳥居へ到着。ゴミの量は少なく、可燃1, 4kg、不燃0, 2kg、カン0, 1kg、合計1, 7kgであった。三大寺集会所駐車場へ戻り、貴生川駅で解散。(18,000歩、12km)



飯道山登山口



登山道を進む



サワガニ



大岩展望台



飯道山頂上



頂上より三上山



飯道神社途中でゴミ拾い



飯道神社の東の覗き



大鳥居でゴミ集計

第 51 回清掃登山報告

十二坊山（岩根山）

実施日 2023年6月4日

天 気 晴れ時々曇り

参加者 19名（男性：会員5名 非会員3名、女性：会員6名 非会員5名）

<コースタイム>

10:00 登山口駐車場集合 10:15 出発→10:50 あずまや 11:00→12:00 岩根山山頂、昼休憩
12:45→13:30 登山口

<ゴミ重量>

燃えるゴミ 2kg、燃えないゴミ 4.8kg、ビン 1.1kg、缶 0.8kg

登山道、頂上付近にもほとんどゴミはありませんでしたが、一般の方や岳友会 OB の方にもご参加いただき、和やかな雰囲気の中「日頃の感謝を込めて山をきれいにする」活動ができました。



報告 菅 泉

清掃登山 野洲市。三上山

びわこテクテククラブ

実施日 2023年6月4日(日) 晴れ

参加者 大人16人 子供5人 計21人

コース 御神神社 9:40→天保義民碑→三上山 11:30→花緑公園 14:30 解散

報告

なんと、8歳～88歳まで幅広い年齢層21名が御上神社に集合。

やはり子ども5名（小学年～中学1年）が参加すると、活気がある。

滋賀労山の田中さんから挨拶を受け、まずは、天保義民碑へ。

地元のお年寄りに詳しく説明していただいた。

その方も一緒に頂上を目指す健脚コースと麓を歩くゆったりコースにわかれ清掃登山開始。

ゆったりコースは、11時半到着。先日の総会で披露された熊本さんのマジックの種明かしが話題に。そばで熊本さんニヤニヤ笑っている。（ネタばれ大丈夫？）そうこうしているうちに健脚組が到着。昼食後は、米寿を迎えた小嶋三千子の200回表彰とメッセージの代読。最後にこどもたちへのサプライズとして熊本さん登場。またまた楽しいマジックを披露して拍手喝さいを浴びました。

ゴミ回収 可燃ごみ1.5キロ 不燃ごみ0.5kg ム 瓶 3個 ペットボトル 3本、計2.5kg



雪野山 清掃登山

山の会オフトレイル

会員全員と一般参加2名で久しぶりの二桁参加となりました。
竜王町広報も載って良かったと思います。

(T)

日時：2023年6月4日（日）晴

参加者：OT 9名 一般2名 計11名

ゴミ集計：可燃ゴミ 1.1kg 不燃ゴミ 0.1kg 計1.2kg



ゴミ収集中

全会員揃って



計量中

GPSトラック（最初が欠けています）

清掃登山 「寒風山～赤坂山」 シャクナゲ遡行クラブ

実施日 2023年6月4日(日) 快晴

集合 マキノスキー場登山者用駐車場

コース

スキー場 9:15～11:51 寒風山～3:34 赤坂山～16:06 スキー場

・ゴミ計量 可燃 0.4kg 不燃 1.7kg 合計 2.1kg

参加者 太田・山本・新美夫婦・我妻(報告) 計5名

報告

一般の男性はギックリ腰で不参加。会員のみ5名が集まった。雨続きだったが晴れ渡り、緑が濃い。ホウの花は時期外れ、コアジサイが咲いている。下山中の10名程とすれ違う。寒風山に11時51分到着。既に足がだるい。縦走路では近年見られなかったサラサドウダンが満開だった。鳥のさえずりが澄んでいる。20名程とすれ違う。赤坂山頂上は草が伸びて、ゴミを見つけにくい。



「伊吹山」 清掃登山 報告 (山友会)

【実施日】2023年6月4日(日) 晴れ

【コースタイム】 8:30 登山口——9:05 一合目——11:00 五合目——12:20 八合目——12:45 山頂——
16:00 一合目——16:30 登山口

【参加者】(会員) K原、T田、K川、Y森、M田、M内、U宮、A見、K本、K口、N西、S口、I野、K森、
T本、T成、S口、S 18名

(参加企業) アストラゼネカ米原工場から18名 (一般参加) 4名

【報告】～賑わう伊吹銀座～

総勢40名のクリーン部隊は三宮神社で開会式と準備運動を終えて登山口を出発。そして人の多さに驚く。五合目あたりから山頂を望むと、色とりどりの行列がグリーンの斜面に点々と見える。伊吹山、大人気だ。さながらハイシーズンの涸沢への路。コロナを経て空晴れて解放感に満ち溢れた初夏の伊吹は素敵だが、離合が多くて気を遣う。何人もゴミしませんように。



～あるわ、あるわ 缶、瓶・・・～

山道にはほとんどゴミはないが、両サイドに少し分け入ると瓶やペットボトルを発見。参加者最年少8歳のOちゃんは、小さなプルタブやガラス破片も見逃さず熱心に回収している。少しずつ道の脇のゴミは多くなり五合目に差し掛かると、休憩所奥の斜面には目を疑うようなゴミの量。去年の報告を読んではいたけど、これほどまでとは。何年前かに宿泊所や売店があった頃、大量のゴミを土に埋めていて、雨風で土が流れ去ったあとにゴミが露出しているとのこと。なるほど、瓶も缶も劣化が激しく古いものばかりだ。近年の登山者の出したゴミでないことは救いだが、美しくするのに何年かかるだろうかとため息が出た。一合目まで手分けしてゴミを担ぎ下ろし、計量。重くて危険なためゴミの運搬にも課題がありそうだ。

特筆すべきは、企業から参加してくれた若い皆さんがとて一生懸命で意識が高いと感じたこと。一緒に汗を流してもらったことに感謝したい。

回収ゴミ 可燃;5.0kg、不燃;14.4kg、缶;23.0kg、ビン;54.5kg、ペットボトル;2.0kg、

合計 ; 98.9kg

清掃登山に参加してみて、滋賀が誇る伊吹山のみならず日本のどの山々もいつまでも美しく自然に満ちあふれてほしいなと素直に思った。山々が直面する問題は人間が原因のことがほとんど。時々そこにお邪魔して、心洗われたり、元気になれる者としてできることをしたい。(記録S口)



6月4日(日) 第51回 クリーンハイク(清掃登山)報告
南比良①コース 小女郎ヶ池～打見山

担当：比良雪稜会

天気：晴れ

[参加者]

当会会員 11名 (NT(CL)、NY(SL)、TT KT YK HH(SL) HS(SL) HM TK
HA KH) 滋賀山友会 2名 一般 10名 合計 23名

[行程]

堅田駅=(バス)=下坂下～坂下～(サカ谷道)～小女郎ヶ池～蓬莱山～打見山=(ロープウェイ)=山麓駅

堅田駅 8時集合。受付配布済ませ 8時50分発のバスに乗車。日曜日なので他の登山客も多く超満員。
9時30分下坂下バス停車。少し歩いたところで開会式。

主催者を代表して、T理事が挨拶。会長よりコース説明と注意事項あり。「沢浴は狭く滑りやすいので慎重に歩く事。渡渉があり、数日前に跳び石を補強したが2日前の大雨で、流されているかもしれない。竹竿も準備しているので十分注意して渡ってください。緑と自然を楽しみながら清掃活動しましょう！」

準備体操の後、9時53分出発。坂下集落の登山口より山に入る。
沢沿いはマイナスイオンたっぷり、とても気持ち良いものの、足元に気を付けながら慎重に登る。
渡渉地点は兩岸で竹竿を支える補助のお陰で、安心して渡る事ができた。
湿気の多い植林滞ではヒルがいるので注意しながら歩を進める。道中ベニドウダンが可愛い花を付けて待っていてくれた。

13時 小女郎ヶ池に到着。周辺のゴミ拾いと昼食。13時40分集合写真を撮り 出発。

小女郎ヶ池からは眼下に琵琶湖を望みながら縦走路を進む。

14時10分蓬莱山到着。脚が攣って遅れがちな一般参加者は会員が付き添い、リフトで打見山へ向かう。

14時45分打見山に到着し②コース組と合流。両コース全員53名で集合写真の後、ロープウェイで山麓駅へ下る。15時10分山麓駅到着後、ゴミの分別と計量を行う。

15時25分 集会兼閉会式 回収ゴミ量をT理事が報告

【 可燃ゴミ 0.9kg 缶 0.2kg ビン 0.9kg ペットボトル 0.1kg 合計 2.1kg 】

Sさんが全国連盟自然保護委員会のアピール文「全国一斉清掃登山」を読み上げ、拍手で採択する。
会長より「全国より一歩先んじた滋賀の長年の取り組みは誇らしく、これからも山を愛していきましょう！」 最後は副会長より閉会挨拶「びわ湖バレイさん及び江若交通さんの協力及び平和堂財団夏原グランドの助成をいただき、本年の清掃登山を無事終える事ができました。」拍手で解散。

今年は早めの梅雨入り、2日前の大雨で開催が危ぶまれたが、当日は晴れて予定通り第51回清掃登山を無事終える事ができました。登山客のマナーが向上してきて、ゴミは年々減少傾向である。コロナによる諸々制限が解除され、登山活動が盛んになってきている。縦走路から見えた Mother Lake 琵琶湖の美しさを目に焼き付け、湖国の豊かな自然環境を次の世代に引き継ぎたいものである。

記録 YK



《第 51 回清掃登山》 ②コース 権現山・蓬莱山・打見山

担当：比良雪稜会

参加者 CL F.K SL S.H(記録) SL F.K SL K.I SL K.K SL K.A T.F Y.N M.S Y.Y

一般参加 19 名 山友会 1 名 合計 30 名

コース 和邇駅＝霊仙登山口 9:50～権現山 11:30<昼食>～12:00～蓬莱山 13:45～打見山 14:20
～15:05＝ロープウェー山麓駅 15:10

実施日 2023年6月4日

和邇駅から、登り口まで会員の乗用車 2 台と 7 人（乗客 6 人）乗りタクシー 1 台が、2 往復ずつして、全員が移動するという段取り。駅集合は 9:00 となっていたが車のピストンがスムーズにいくように早く来られた方から、車に乗ってもらった。

登山口に全員そろったのが 9:30、挨拶とストレッチをし、3 班に分かれて出発した。スゴノバンまでは、単調な林道、そこから権現山までは急登。ゴミは少なかった。

権現山山頂では、たくさんのグループが眼下の琵琶湖や美しい風景を楽しんでおられ、賑わっていた。昼食を取った後、権現山まで気持ちの良い縦走路だった。ゴミはほとんど見つけられなかったが、例年参加してくださっている方は、登山道の左右までよく見てゴミを拾われるのに感心した。行き違う人たちが私たちのゴミ袋を見て「ありがとうございます。」と声掛けしてくださることが多く、嬉しく思うとともに啓発になっているのかなと思った。

蓬莱山山頂からは観光客で華やかな雰囲気だった。ゴミは登山者のものではなく、びわ湖バレーが保全のために使ったようなビニルテープや鉄の棒などがあつた。

全員元気にロープウェー山頂駅に到着した。①コースのメンバーと合流し、ロープウェーで下山し、ゴミの計量をした。

可燃ゴミ 3,5 kg 不燃ゴミ 5,0kg ビン 3,0kg

ペットボトル 0,2kg

合計 11,7kg



交流山行報告

若狭の山 三十三間山 (842m)

- ◆実施日 2023年5月21日(日)
- ◆天候 晴れ
- ◆参加者 10名(すべて岳友会会員)



(三方五湖・青葉山を望む大展望)

コースタイム

野洲駅 6:15→米プラ 6:35→7:47 倉見登山口駐車場 90m8:00→登山口 8:15→夫婦松 9:07→9:43 尾根出合 9:50→10:10 三十三間山 842m10:20→尾根出合 10:33→11:12 轆轤山 663m(昼食)11:38→尾根分岐天増川分岐 11:55→林道出合 210m12:30→13:07 番衆大神 13:15→13:55 倉見登山口 14:08→米プラ 15:20

累積標高差 約 800m

行動時間:6時間 20分

登山の概要

三十三間山は通し矢で有名な三十三間堂に縁があり、棟木の材木に使われたのに由来して名付けられたとあれ、関西百名山の一つになっています。

見晴らし場からは三方五湖や遠くに青葉山が望めます。東側には天増川を越え高島トレイルの三重嶽・湖北武奈ヶ嶽が間近に。

「ろくろ山」の広い尾根は無残にも裸地化していて山崩れしそうになっています。一部修復工事がされていました。

下山途中に「番衆大神」と今にも転落しそうなバランスの大岩の神霊スポットがありお参りし無事の下山を喜びました。地元の方がコースをよく整備されていました。



岩湧山・槇尾山 交流山行報告（ダイヤモンドトレイル）

山の会オフトレイル

日時：2023年6月10日（土）晴 参加者：OT 3名 山友1名 計4名

行程：大津京 6:45＝阪神高速山科入口＝（第2京阪・近畿道）＝美原 JC＝滝畑ダム新関屋橋
9時…9:20 カギザコ 9:30…鉄塔 75…10:40 岩湧山 11:05…鉄塔 75…扇山 11:30…ダイトレ合
流…12:40 登山口 12:50…13:30 ポテ峠 13:40…番屋峠 14時…追分…14:20 施福寺 14:40…
15:30 ポテ峠 15:40…登山口 16:30＝17時スパリフレ 17:50（入浴）堺北 IC＝大津京駅 7:20
※歩行時間約7時間30分



（岩湧山登山口）



（カギザコ）

概要：大津京駅でN森さん、T本さんと合流。登山口で駐車料金1000円を支払い、まずは岩湧山へ。最初から急な登りでカギザコからは尾根をトラバースするようにゆったりと高度を上げていく。鉄塔からは尾根道で樹林を抜けてカヤトに入ると最後の急坂を登り頂上に到着。

山頂一帯は見晴らしが良い。大阪湾や六甲山東北に奈良の山が見えたが淡路島は雲に隠れていた。昼食後、鉄塔まで下って稜線沿いに扇山へ向かう。山頂は4等三角点があるが展



（岩湧山頂上）



（頂上付近はカヤト原）

望は無い。テープを頼りに鉄塔巡視路を下ってダイトレ道に合流し、登山口駐車場に到着。ここでトイレ休憩後、再び施福寺に向けて歩く。



入口が少しわかりにくいが民家の横から竹林を登る。竹林を過ぎると平坦な登りが続き、岩が緑色のナメ滝を通るとつづら折れの道を登ってポテ峠に着く。ダム入口のトンネルから槇尾山へ周回するルートと交差している。少し下って沢を渡ると番屋峠まで登り、追分へ下って最後の長い登りを過ぎてようやく施福寺に着いた。境内に山吹やホタルブクロが咲き、ベンチやトイレもあるのでコーヒータイムをとる。ここがトレイルの起点・終点でようやくT内2名は完歩です。施福寺からは往路を下り、長い道のりをどうにか歩いて駐車場に無事到着。帰りに堺インター手前のリフレ温泉に入浴。料金は700円、汗を流して帰った。

(施福寺境内)

報告 T内 (オフトレイル)

追記：ダイヤモンドトレイルはよく整備されて歩きやすい。施福寺周辺の山も静かで良い所です。



2023 年初級登山教室

実技・バリエーションルート・読図実技 I

日時 5月14日(日)

場所 早尾神社～千石岩～早尾神社

目的 読図講習実技

参加者 スタッフ N森(講師)・M内・T本・T内・H川

受講生 S藤・T本・S古(記録)

通過タイム

早尾神社 9:00～10:00 長等山テラス ～10:15 長等山ルート出合～11:15 千石岩～11:45 早尾神社

講習内容

1 皇子山公園駐車場にて、コンパスの使い方確認

- ・整置 地形図の磁北線と、コンパスのノースマークを合わせる。
- ・進行方向の確認 現在地と目標地点をベースプレートの辺で結ぶ。磁北線とノースマークを平行にし磁北と目標地点との角度を確認。
- ・身体の正面にコンパスを持ち、進行線に向かって歩き出す。

2 先頭を交代しながら千石岩を目指す。

- ・地形図で、現在地を確認、進む方向を修正しながら千石岩に到着。主な確認地点:長等山テラス、ゴルフ場下、ゴルフ場入り口
- ・谷筋の合流点、人工物、などを手がかりにすれば、現在地を確認しやすい。

一口感想

シトシト雨の降る中に行われた地図読み実践講習会でしたが、転倒などもなくみなさん無事に下山することができました。ありがとうございます。

地図読みに関しては勘違いや思い込みなどでルートを間違えたりがありましたがその間違いを認識していて、冷静に判断されていたと思います。

低山での地図読みはとても難易度が高く中々正解が見つからないですが根気よくやり込むしかないと思います。

僕はヒルにやられました。皆さん帰宅後の状況はどうでしたか^_^
皆さんお疲れ様でした。(H川)

地図を読むにはまず地形に地図を合わせて位置確認から始めます。

その際に尾根と谷がどこにあるか傾斜はどのようになっているか、

また目印になるもの(送電線、建物、大きな岩等)があれば位置が特定しやすいです。

山行の途中で(休憩時など)なるべく現在位置の確認をすることをお勧めします。

地形図を開いておおよその位置を予想し、GPSのアプリで答え合わせをすると良いと思います。

読図も経験を重ねることで理解が深まります。(T内)

地図を見てほしいの地形は分かっているつもりでも、今自分がどこに居るのか、どの方角に進めば良いかを考えながら歩くことはなかなか難しいと感じた講習でした。歩きながらピークや尾根の合流点、コルや谷の横断などポイントごとにそのことを確認しながら歩く習慣を身につけられるよう練習を積みましょう。(T本)

低山といえども結構地形が複雑な部分もあり、難しかったのではないでしょう

か?今回は地図読みの練習ということで、GPSをなるべく使わず、紙地図を基本に歩きましたが、普段の山行では

GPS は活用してよいと思います。ただし GPS は現在地を点で示すだけなので、どのようにしてそこに至ったか、その都度確認して点と線をつなげるように意識すると、だんだんと先読みにもつながってくると思います。その際、特に重要になるのが尾根と谷の把握です。そのうち地形図が親しい友人の肖像画のようになってくると思いますので、何度もトライしてみてください。(N 森)

地形を見て地図上の現在地同定が出来ない自分の弱点を再認識しました。GPS に頼っていたってことですね。コンパスを切って目標の方向を定めて何処を通るか。

リーダーは、自分が行けたら良いとか、自分が行きたいルートで行くでは無く、パーティー全体の事を考えてルートを選定するのが理想の姿かなと、色々考えさせられました。(受講生 T 本)

なじみの長等山での読図講習でした。

地図上で現在地から目指す地点の方角を見る、とここまでは良いのですが、実際に歩き出すと目指す地点まで直線で行けるはずもなく、登山道は上り下りがあり、ぐねぐねと蛇行もし、ぐるりと巻き道にもなるので途中で現在地を確認しながら行く”ということが必要—、ということはわかりますが、大変難しかったです。前の地点からどれだけの時間歩いたか、UP・DOWN はどうだったか、付近の人工物は？、ゴルフ場や沢や道路の位置、または植生はどうか—といった周囲の状況から推測し、目指す地点へとコンパスを置きなおしてルートを定めていくということを繰り返しました。正直、登山道の書いてない地図を見ながらというのは、本当に難解極まりました。でも、難しいからこそファイトも湧いたりして、なかなか中身の濃い時間となりました。(受講生 S 藤)

個人的に、何回か歩いた道でしたが、いつも、GPS をたよりに歩いていて、紙ベースの読図をしながら歩いたことは、ありませんでした。実際の地形と、地形図を見比べながら歩くのは、時間がかかるし、今どこにいるかの判断は、非常に難しかったです。また、どれくらい歩いたかの距離感と地形図上の距離の感覚も、これからの課題だと認識しました。難しかったからこそ、山を楽しめた山行でした。近場の低山が手強く感じられた講習でした。

(受講生 S 古)



2023 年初級登山教室

実技・バリエーションルート読図実技 2

日時 2023年5月21日(日)

場所 高島市日吉神社～三尾山～見張山～日吉神社

参加者 N森(講師)、K口、H谷川、T本、(スタッフ)

受講生 Y元a、Y元r、S古、T本a、S藤(記録) 9名

行程: JR高島駅前集合～日吉神社(南)～三尾山～蓮池～打下城跡～見張山～日吉神社(北)～
JR高島駅

報告

薄曇りの感じもあったけれど、まあまあ良い天気のもと読図講習が行われた。JR高島駅から南の日吉神社まで移動し、受講生5名が順番にリーダーとなって後ろ8名を引率していった。地図上で現在地から次のチェックポイントを定めて向かう方角を決めて歩く。この日は室町時代に構築された打下城の城跡などの史跡をルート上に見て歩くことにもなった。

そして前回にも学んだことだが、リーダーは地図読みばかりに没頭してはならず、後続のメンバーの様子にも常に気を配らなければいけない。

そして谷、尾根、沢、平坦地などの地形や送電線、彼方に見える景色を見ながら地図とコンパスを頼りに現在地の見当をつけていかなければならない。さっきのポイントからどれほど歩いたか。さっきの場所がわかっても、移動を繰り返していくうちに登山道から離れてしまい、今どこを歩いているか分からなくなりがちだった。そんな時はコンパスで方角を確かめる。けれど、しょっちゅうコンパスを使う必要はなく、方角を定めたら大雑把に進んでいってよいということ、道が直角に曲がっている場合とかに再確認すればよいとのこと。そういった使い方が早くできるようになりたいものだ。

また、さすがに、三尾山や見張山は低山とはいえ、読図のために余分に動き回ることになり、山中を歩き通した7時間は、結構ハードな時間となった。

記: S藤

〈一口感想〉

受講生

以前から行きたかったけれど、ルートが難しそうで、行ったことがなかった見張山、打下城跡を通る読図講習でした。尾根、谷、斜度、距離など、地図と実際の地形を、見比べながら、現在地がどこか、こまめに確認しながら歩きました。山行中、ずっと読図しつづけようと思いましたが、集中力を持続させるのは、なかなかたいへんでした。特に、自分が先頭ではないとき、何も考えず、人のあとをただついて歩いてしまいがちになってしまうので、そこは自分の課題です。しかし、特徴的な地形のところで現在地を特定するのは、楽しい作業でした。 S古

今日は久しぶりのお天気に恵まれ、気持ち良い読図講習をありがとうございました。低山里山ほど迷いやすいと言われる意味がちょっと分かった気がしています。疎林帯でどうにでも行けて、踏み跡、けもの道、惑わせ要素が満載で難しいです。また一人で比良の低山を歩けないなあと、痛感しました。 T本a

今まではリーダー任せで自分の楽しみのためだけに登っていましたが、今回、短時間ではありま
すがリーダーを担当し、責任の重さと地形が読めなさすぎてパニックになりながらの登山でした。
(楽しむ余裕は皆無…) ピークやコル、分岐点、わかりやすい目標物をチェックポイントとして方
向を確認したつもりでしたが、わかりやすい目標である送電線を見失い方向がずれて、修正に次ぐ
修正で皆さまに不安を与えと散々でした。地形が読めてないのに加え、チェックポイントの場所を
細かく意識しすぎて、目先の景色しか見てなかったのも間違っただ原因だと思いました。俯瞰的に地
図を捉えることの大切さもよくわかりました。今回の反省を忘れずに、普段から地形図を持って、
山を楽しみたいと思いました。Y元A

読図については、目からウロコで学ぶことがたくさんありすぎて覚えられませんでした。あれ
これ地図を見ながら行き過ぎたり、行き詰まったり、焦ってしまいましたが、皆様のお陰で達成
できた!?!かと思いました。今度コンパスを使った読図を挑戦したいと思います。Y元r

スタッフから

今回の山行は先週予定していた実技を日程スライドして実施したのですが、本格的なルー
ト外山行になり、なかなか手強かったのではないのでしょうか。受講生のみなさんは、基本的なコ
ンパスの使い方や地形図の見方にはだいぶ慣れてこられ、積極的に活用しようと努力されていた
ように思います。あとは効率のよい歩き方ができるようにすることですね。その際、適切なチェ
ックポイントを設定すること、チェックポイント間では次のチェックポイントの位置を常に意識
して、距離・傾斜・地形の変化と方向に注意しながら、方位磁針だけ見て一気に歩くことを心が
けられるとよいと思います。 講師：N 森

今回の地図読み山行は、低山ながらも踏み跡がはっきりしなかったり、地形図に反映されない小さ
い地形が入りくんでいたりで面白い山行だったと思います。そんな条件でもおおむねコースをたど
って歩くことができたのは、ポイントごとに地図と実際の地形を比べながら判断を重ねたためだ
と思います。実際の山行でも丁寧な地図読みができるように練習を続けましょう。T 本

今日は本当に暑い中お疲れ様でした。
暑い中山を歩きながら、慣れない地図読みを行うのはとても大変な作業です。そんな中、集中力を
切らさずにとっても頑張られたと思います。そして皆さん基本の作業はかなり慣れてこられたと思
いました。今回も間違いなどありましたが皆さん落ち着いて対応されていたと思います。今後も宜し
くお願いします。 H 谷川

スタッフとしての参加でしたが、本気で望むために GPS は持って行きませんでした。地図読み
には慣れていたつもりですが見誤る所もありました。しかしながらそれも楽しかったりもしま
す。受講生の皆様におかれましては、色々な所でトライして頂いて、経験を積んで精度を上げて
頂けたらと思います。 K 口

写真は、HPの初級登山教室をご覧ください。

<https://www.shigarosan.com/>

2023年度 第4回 ZOOM理事会 議事録

日時 2023年5月17日(水) PM8:00~9:00 リモート会議

□リモート出席者 川口・田中武範・田中政行・藤野・田中利彦・山元・菅・宮内

□欠席 友永(近畿ブロック代表者会議出席)・川嶋

議題・報告

1. 清掃登山進捗状況

・清掃登山ちらし 1300枚 各会・自治体・協力企業等郵送・HPアップ

・県連担当理事の確認

5/27 多賀町 鈴鹿・高室山 県連担当・宮内

5/27 大津市 比良・神璽の滝 ちごゆり 県連担当 濱本

5/27 大津市 比良・隠れ滝 ちごゆり 柴田

5/28 東近江市 鈴鹿・雨乞岳 山友会 県連担当・宮内

6/3 甲賀市 飯道山 協力・綾野山歩会 県連担当・藤野

6/3 栗東市 近江湖南アルプス天狗岩 山友会 県連担当・川口

6/4 湖南市 十二坊 岳友会 県連担当・菅

6/4 野洲市 三上山 協力・テクテククラブ 県連担当・田中政行

6/4 竜王町 雪野山 OT 県連担当・山元

6/4 高島市 寒風山 シヤクゲ 県連担当・我妻

6/4 米原市 伊吹山 山友会 県連担当・川口

6/4 大津市 比良・小女郎か池打見山 雪稜会 県連担当・田中利彦

6/4 大津市 比良・権現山・蓬莱山 雪稜会 県連担当・川嶋

・ちらし 300部・リーダーの手引き 60部印刷 各会へ郵送 5/11

・県連ニュース 7月号に掲載、原稿 6/15 〆切

・写真・ゴミ量報告 6/7 〆切 提出先・宮内

・必要経費請求 (6/15 水 〆切) 提出先・宮内

・一般参加(大人・子供保険代 100円徴収)の短期掛け捨てプランを申請

5/27.28 実施日は、5/25 〆切

6/3.4 実施日は、6/1 〆切 氏名・男・女 年齢が必要 宮内まで提出

徴収した保険代を各会場県連担当者が受け取ってください。

後日、人数と預り金の報告を宮内まで

・伊吹山清掃登山に団体で参加の問い合わせあり

アストラゼネカ米原工場 ボランティア活動に熱心な企業で米原市広報に問い合わせがあり、米原市の担当部署から紹介したということでした。

2. 2023年版勧誘ちらし 800枚 HPアップ 自治体へも清掃登山ちらしに同封

3. 初級登山教室 4/16.4/23 実技報告 HPアップ、県連ニュース 6月号に掲載

5/10 座学 5/14 読図実技 皇子が丘公園から千石岩で実施 済

5/21 実技 読図「高島・見張山・三尾山周回コース」予定

4. 初級読図コース 4/23 実施 報告は、6月号に掲載 次回は6月25日「逢坂山」予定

5. 各部からの報告

機関紙部・・・県連ニュース7月号(6/15メ切)

○リレーエッセイ・写真 (山のオフトレイル)

○その他 清掃登山 各コース報告 5/14、5/21 初級登山教室実技報告

交流山行 5/21 岳友会「三十三間山」、5/28 山友会「御池岳」予定

自然保護部・・・全国自然保護担当者会議に比良雪稜会所属の近藤さんが参加することになったが、各労山から活動報告等をするよう要請されている。比良雪稜会田中利彦理事から近藤さんに滋賀県域山地で問題になっている「余呉・南越前ウインドファーム事業」「三十三間山風力発電事業」および「美浜新庄風力発電事業」の動向を報告していただきたい旨依頼。

組織部・・・

交流山行 4/16 岳友会「土倉山」中止

4/22 六甲オフトレイル 実施 県連ニュース6月号掲載

5/7 山友会 「鈴鹿・霊仙山」雨中止

5/8 山友会 「鈴鹿・御池岳」雨天中止

5/21 岳友会 「三十三間山」予定

5/28 山友会 「御池岳」 予定

合計人数 比較 ↓	山友会		岳友会		雪稜会		ちごゆり		オフトレイル		シャクナゲ		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
	33	39	18	10	24	17	7	14	5	2	3	2	90	84
4月/3月	72	67	28	28	41	41	21	21	7	7	5	5	174	169
		5		0		0		0		0		0		5

財政部・・・第2期連盟会費 請求済 理事へ交通費請求用紙メール配信

教育遭対部・・・

11/12「ハイキングレスキュー講習会」実施決定。

・ 6/11 京都府連救助隊の勉強会に参加予定。山友会 川口・長谷川・中西・宮内
雪稜会() 岳友会() オフトレイル()

・5/13CSSの企画で、千石岩で練習会実施。

会場「千石岩」に変更 広い駐車場があり、講習会場も近いという利点。

事前打ち合せ練習会を実施する。4/2 のテキストをたたき台として内容を詰める

各会へ県連から原稿を渡して掲載を依頼する。基本はハイキングを対象とした講習会。

6. その他

★田中政行理事から 講習会企画について

講師・岸岡寛(兵庫県連・神戸クライマーズクラブ所属)依頼予定、日程未定 田中政行理事が調整して進める、次回進捗状況報告。

7. 全国連盟の会議予定等の連絡事項

・ 全国組織担当者会議 6月 10 日(土)~11 日(日) 福岡県立社会教育総合センター

滋賀は、アンケート報告予定

- ★全国自然保護担当者会議 6月17日(土)～18日(日)埼玉県秩父郡「長瀬荘」
比良雪稜会から会員で参加希望者あり、交通費は全国連盟負担、宿泊費を半額補助予定
- ・全国救助技術交流集会 7月8日(土)～5日(日) 北海道小樽市
- ・全国ハイキング学校 9月30日(土)～10月1日(日)(西日本)
- ・若手クライミング講習会 9月30日(土)～10月1日(日) 長野県小川山
- ・全国登山学校担当者交流会 10月28日(土)～29日(日) 栃木県宇都宮市 古賀志山

その他 連絡・報告

・県連からの案内は、各会会員にお知らせすることを徹底する。そのためには、各会の機関誌なりメーリングリストで流してもらうようにする。重複するくらいでいいと思う。

次回第5回理事会は、6/7 水曜 午後8時～9時

2023年度 第5回 ZOOM理事会 議事録

日時 2023年6月7日(水) PM8:00～9:00 リモート会議

□リモート出席者 友永・川口・田中政行・藤野・田中利彦・山元・宮内

□欠席 田中武範・川嶋・菅

議題・報告

4. 清掃登山 4日間とも実施、終了。

- ・清掃登山ちらし1300枚 各会・自治体・協力企業等郵送・HPアップ

- ・2023 清掃登山実績報告書を添付

- ・県連ニュース7月号に掲載、原稿6/15〆切

- ・必要経費請求 (6/15 水 〆切) 提出先・宮内

- ・一般参加(大人・子供保険代100円徴収)の短期掛け捨てプランを申請

5/27 高室山 申請2名 参加2名 比良・神璽の滝・隠れ滝 申請5名 参加5名

5/28 雨乞岳 申請1名 不参加

6/3 飯道山 申請13名 参加5名 天狗岩 申請5名 参加5名

6/4 十二坊 申請7名 参加8名 三上山 申請8名 参加10名

雪野山 申請2名 参加2名 寒風山 申請0名

伊吹山 申請21名 参加21名 比良・2コース 申請32名 参加29名

保険申請96名分 合計9,600円 徴収金額 8,200円

- ・伊吹山清掃登山に団体で参加の問い合わせあり

アストラゼネカ米原工場 ボランティア活動に熱心な企業で米原市広報に問い合わせがあり、米原市の担当部署から紹介したということでした。17名参加。

- ・テクテクの会員が下山時に転倒の報告がありました。

次年度への引継ぎ事項

- ・ちらし 参加者の緊急連絡先記入欄 保険代 100円(こども・大人全員)

- ・手引き 高校生以下無料を削除
- ・4日間に分散して実施、他会の会員の参加 5名 一般参加も分散できた。
- ・自治体へのちらし郵送で広報の効果があつた。
- ・不法投棄品は写真を撮って報告する。
- ・雪野山は東近江～上る人が多いが、竜王町から補助金をもらっている関係からコース変更できない。
- ・雪野山に関して、以前は東近江～竜王町に下山するコースで実施したことがあるが、東近江で拾ったゴミを竜王町で処分するのはどうかという問題があつた。

初級登山教室

- ・5/21 バリエーションルート読図実技2「近江高島・見張山・三尾山周回コース」
HP・県連ニュース7月号に掲載予定
- ・6/14 座学・クライミング2 「確保システム・ビレイ・支点」 予定
- ・6/28 座学・沢登座学「装備、逆行図等」 予定

4. 初級読図コース 6/25 「逢坂山」実施予定

5. 各部からの報告

機関紙部・・・県連ニュース7月号(6/15㍻切)

○リレーエッセイ・写真 (山の会オフトレイル)

○その他 清掃登山 各コース報告 5/14、5/21 初級登山教室実技報告
交流山行 5/21 岳友会「三十三間山」、6/10 「岩湧山」 実施

自然保護部・・・全国自然保護担当者会議に比良雪稜会所属の近藤さんが参加することになったが、各労山から活動報告等をするよう要請されている。比良雪稜会田中利彦理事から近藤さんに滋賀県域山地で問題になっている「余呉・南越前ウインドファーム事業」「三十三間山風力発電事業」および「美浜新庄風力発電事業」の動向を報告していただきたい旨依頼。

全国連盟に確認する(林自然保護部事務局長)

山友会自然保護部会員 風力発電に関して中止になって活動している倉内さんに報告書作成依頼、資料等の提出も検討している。全国連盟自然保護部の会議が6/13にあるので、それに間に合うように提出する。

昨年の滋賀県で開催された全国自然保護講座では、基調講演も「風力発電の自然破壊について」、翌日は、野坂の風力発電の計画地現地視察も実施された。現在の進捗状況の報告を考えている。参加が関東方面の方が多いようで、知らない方の参加が多いと聞いたので、提出資料を検討する。(提出資料添付)

組織部・・・

交流山行 ・5/21 岳友会 「三十三間山」実施 7月号(6/15㍻切)掲載予定

・6/10 オフトレイル「岩湧山」実施予定 7月号 掲載予定

新規案内 7月号案内掲載

・7/15-16 「越前甲～加賀大日山 1泊2日テント」(山の会オフトレイル)

・8/19 「高島トレイル ニノ谷山」 (ちごゆり山歩会)

合計人数 比較 ↓	山友会		岳友会		雪稜会		ちごゆり		オフトレイル		シャクナゲ		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
	33	39	18	10	24	17	7	14	6	3	3	2	91	85
5月/4月	72	72	28	28	41	41	21	21	9	7	5	5	176	174
		0		0		0		0		2		0		2

財政部……

教育遭対部……

11/12「ハイキングレスキュー講習会」実施決定。

・ 6/11 京都府連救助隊の勉強会に参加 山友会 川口・長谷川・山岡・宮内 4名参加

6. その他

★田中政行理事から 講習会企画について

講師・岸岡寛(兵庫県連・神戸クライマーズクラブ所属)依頼予定、日程未定 田中政行理事・意見

- ・気象講習会の要望があったのか?(山元)
- ・ここ最近、講習会をしていないので、やってはどうかと思った。(田中政行)
- ・やってみるのは、いいと思う(田中利彦)
- ・大きなお金が出ていくからには、採算の取れる方向で検討する必要がある(山元)
- ・会員からの参加費、一般からの参加費を見込んだ予算にする必要がある。
すべてを一般会計(予備費)から捻出するのは、難しい
今年度にこだわらず、次年度、あるいは記念事業として計画する時間的余裕があってもいいのではないか(宮内)
- ・全国連盟からの講師派遣を活用することもできるが(友永)
- ・岡山労山がヤマテンの気象講習会をしている情報がもらえないか(田中政行)
- ・知りたい内容が分かれば、岡山労山に問い合わせるが(友永)
- ・ヤマテン講師の場合の予算見積もりをとる、日程等 次回進捗状況報告。

7..全国連盟の会議予定等の連絡事項

・ 全国組織担当者会議 6月 10 日(土)~11 日(日) 福岡県立社会教育総合センター
滋賀は、アンケート報告予定

★全国自然保護担当者会議 6月 17 日(土)~18(日)埼玉県秩父郡「長瀬荘」

比良雪稜会から会員で参加希望者あり、交通費は全国連盟負担、宿泊費を半額補助予定

・全国救助技術交流集会 7月8日(土)~9日(日) 北海道小樽市

・全国ハイキング学校 9月 30 日(土)~10 月1日(日)(西日本)

・若手クライミング講習会 9月 30 日(土)~10 月1日(日) 長野県小川山

・全国登山学校担当者交流会 10 月 28 日(土)~29 日(日) 栃木県宇都宮市 古賀志山

次回 第6回ZOOM理事会 7/12 水曜 PM8:00~9:00

ぐうたら会長のつぶやき

先日手持ちの中島みゆきのライブ DVD を 4 日続けて見ました。4 枚しか持ってないけど……。プロなんだから歌が上手いのは当然として、中島みゆきの歌詞がとても良いと思います。そこで中島みゆき歌詞ショートショートを書いてみましょう。

① 銀の龍の背に乗って

柔らかな皮膚しかない理由は 人が人の傷みを聴くためだ……。最近では人の傷みの聴こえる人がずいぶん少なくなったようです。聴こうとする努力を忘れているのかもしれない。

② 昔から雨が降ってくる

昔、僕はこの崖の極みの 1 匹の虫だったかもしれない
地平線の森へ歩き出した 疑われない虫だったかもしれない……。好奇心旺盛な私たちの遠い祖先だったの
でしょうネ

③ 新曽根崎心中

無駄だとわかってやめられるなら 恋わずらいとは呼ばないのよ、ボク
夢だとわかって目が醒めないから 夢中と呼ぶのよ覚えときなさい……。年下の彼氏に言って聞かせてるの
かな？ 本当の意味の恋煩いなんてした事ないから、この感覚は理解できない。淋しい人生だな

④ 糸

縦の糸はあなた 横の糸は私 織りなす布は いつか誰かを暖めうるかもしれない……。残念ながら私は未
だに横の糸に出合っていないようなので、このまま人生の布を織ることなくお迎えが来るのだろうか

⑤ 旅人のうた

西には西だけの正しさがあるという 東には東の正しさがあるという……。正義はその人の立つ位置によっ
ていくらでも変化するものです。絶対的な正しさというのは存在しないのかもしれないネ

⑥ 空と君とのあいだに

君の心がわかる、とたやすく誓える男に なぜ女はついてゆくのだろう そして泣くのだろう……。相手の
心がわかる男など世界中探しても存在しません。逆もそうだと思います。生まれも、育ちも、遺伝子も全く違
う二人の心が分かり合える事はないでしょう。でも分かり合おうとする努力は必要です。たとえ分かり合える
ことはなくても。

⑦ 命の別名

命に付く名前を「心」と呼ぶ……。人は愛とか心とか目に見えないものを大切にしています。何故だろう、
それは目に見えてはいなくても必ず存在していると信じているからだだと思います。愛も心もおぼつか
ない幻のようなものですが、人はきっと何かを信じないと生きていけない動物なんでしょうネ。だから様
々な宗教が存在しているのだと思います。

⑧ 幸せ

幸せになる道は2つある 1 つめは願い事がうまく叶うこと

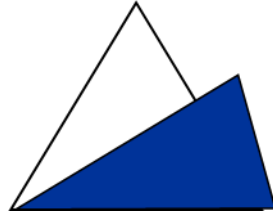
幸せになる道は2つある もう 1 つは願いなんか捨ててしまうこと……。今までの人生で願い事が叶った
事は一つもない、だからと言って願い事を捨ててしまった事もない。いつも何かを願いながら人生の時
間を過ごしてきたようです……。と言う事は幸せではなかったのかな？ そんな事はない！

以上中島みゆきショートショートでした。

行事予定

月	日	県連・全国行事	月	日	各会の行事	会名
				1～2	斜里岳・幌尻岳	OT
				2	北海道ニベソツ岳	OT
				2	伊吹山	岳友
				2	根ノ平峠～釈迦ヶ岳	雪稜
				2	小谷山	ちご
	12	第6回ZOOM理事会20:00～		4～7	石狩岳・トムラウシオプタテシキ山	OT
				9	おまかせ(未定)	ちご
7			7			
				14～15	北岳～農鳥岳	OT
				16	例会「朽木・蛇谷ヶ峰」	山友
				15～16	越前甲～加賀大日山	OT
	23	初級登山教室実技1(沢登り)		15～17	穂高	岳友
				23	柳生街道 柳生～円成寺	雪稜
				25～26	乗鞍岳	ちご
				28～1	塩見岳～蝙蝠尾根	OT
				29	夏山集中	山友
				4～6	立山～大日岳～称名滝	雪稜
				11～13	鳥海山	岳友
				11～14	双六・三俣蓮華・水晶岳	OT
				11～14	平ヶ岳・皇海山	OT
				19	二ノ谷山	ちご
				20	鈴鹿・元越谷	岳友
8			8			
	23	初級登山教室クライミング座学3				
				25～26	劔岳	OT
	26-27	初級登山教室実技2(沢登り)				
				2～3	赤岩岳・五老岳	岳友
	6	第7回ZOOM理事会20:00～				
	10	初級登山教室クライミング実技3		10	交野 星のブランコ	ちご
9	13	初級登山教室座学1「テント泊」		16	鬼が岳(福井)	OT
				16～18	立山・雷鳥沢 集中登山	岳友
				24	猪子山(鷹見物)	ちご
				30～1	船上山・矢筈ヶ山(鳥取)	OT
	30	初級読コース「長等山」				

[会名略号] 山友: 滋賀山友会、岳友: 湖南岳友会、雪稜: 比良雪稜会、ちご: ちごゆり山歩会
 シャク: シャクナゲ溯行クラブ、OT: 山の会オフトレイル
 スキーネット; 山スキーネット滋賀、CSS: クライミング研究会滋賀 初級: 初級登山教室



2023年8月号の原稿は、7月15日〆切です。
8月号は、ちごゆり山歩会、写真の担当は理事です。

原稿の投稿先は 宮内 m-miyauchi@ares.eonet.ne.jp
藤野 kawahaakebono@gmail.com
菅 nokomama.2016@gmail.com

用紙サイズは A4、フォントは本文11～12、タイトル14～16、余白は19mm とし
使用する写真は200KB 以内として下さい。

『県連ニュース2023年7月 NO.552号』

発行日：2023年6月20日

滋賀県勤労者山岳連盟

〒520-0047
大津市浜大津 4-1-1 明日都浜大津 1F
大津市市民活動センタースモールオフィス内
メールボックス NO13

Email shigarosan@gmail.com
ゆうちょ銀行(店名418)
普通 0239956
<https://www.shigarosan.com/>

発行責任者 宮内 眞子
編集委員 藤野 健太郎 菅 泉